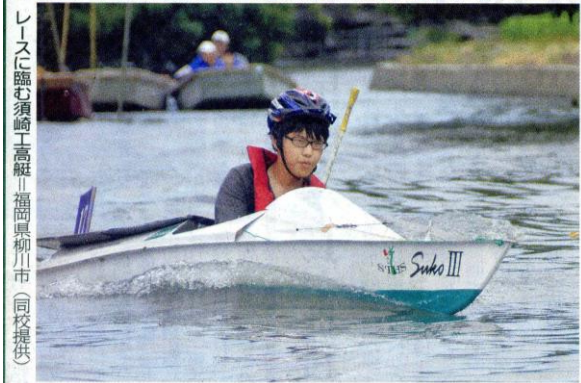


# 高知新聞

# 造船科・造船部



連覇を喜ぶ造船部員たち(須崎市の須崎工高)



レースに臨む須崎工高艇(福岡県柳川市(同校提供))

## ソーラー艇福岡大会で快挙 須崎工4年連続1、2位

学生2種目

【須崎】福岡県柳川市でのほ開かれた太陽光発電で走るソーラーボートの競技大会「柳川ソーラーボート大会」で、須崎市の須崎工業高校造船部の2艇が「一周回」スラロームの学生部でいずれも優勝、準優勝に輝いた。2種目のワンツーフィニッシュは4年連続で、スラロームは5連覇を果たした。生徒たちは「団結力で勝った」と健闘をたたえ合った。

5号の影響で決勝が中止に。予選のタイムで最終順位が決まった。須崎工高のメンバーは造船科の1、3年生計12人。2016年に完成した「Suko III」と、15年完成の「Horiri Star」の2艇に、矢野義貴さん(18)と3年IIと杉本葉斗さん(15)1年IIがそれぞれ乗り込んだ。スラロームでは1位の「III」が27秒06で戦うが、今年は台風ゴールし、大会記録を更新した。2位の「I Star」は27秒40だった。周回では、1位の「I Star」が10分26秒、2位の「III」が10分34秒を記録した。

部員たちは「連覇のプレッシャーがあったけど、勝ててうれしい」「ドライバーとピット、全員の協力が結果につながった」と喜びをかみしめた。来年に向け、新しい艇を製作しているという。須崎工高は11年に周回で初優勝。13年はスラロームで1、2位に輝き、14、16年は2種目で1、2位を独占している。



## 全国制覇

～快挙4連覇を達成～

第22回柳川ソーラーボート大会

スラローム・周回の部

2部門1、2位フィニッシュ!